

Project	地域教育専攻
D07	万年橋小学校 寺子屋プロジェクト
メンバー	[学生] 吉田汐里/鈴木万絢/工藤美陽/村上葉月/林出紗奈/堀部華音 [担当教員] 鈴木淳 / 野寄雄太

【背景】

昨年度に引き続き、万年橋小学校から「放課後学習サポート」について全校児童や保護者の方に案内をしていただき、その中で希望する児童の自主学習(宿題・自己課題・保護者が作成した課題・持参したワーク等)への支援を行った。

【目的】

万年橋小学校の希望する1～6年生の児童一人一人への学習支援を通して、個に応じた適切な支援方法を考え、実践的な指導力をつける。

【概要】

万年橋小学校の放課後に行われている「学習サポート」への支援(主に宿題と家庭学習への学習支援)。第1部(14:10～14:55)は1,2年生を2教室、第2部(15:00～15:45)は3～6年生を3教室に分け、児童自らが取り組みたい学習活動に対する学習支援を行い、児童への関わり方等に対する課題解決につながる効果的な指導法を理解する。

【プロセスと成果】

前期後期ともに、一人一人の児童に個別最適な学習方法を考え、学習支援を行った。しかし、初めて学習活動を通して児童との関わりを行ったので、さまざまな角度からの課題が見つかった。宿題の答えを見ながら学習している児童、他の児童が真剣に学習しているのを邪魔してしまう児童、宿題が終わっていないのに遊び始めてしまう児童などへの対応が必要なことである。

そこで、後期は多くの解決策を考えプロジェクトに臨んだ。第一に宿題の答えを回収してから学習活動に入り、わからないところは大学生が教えるという学習形態にした。第二に「ヌーボー君(写真右:携帯用ホワイトボード)」を活用し、広いスペースで筆算や漢字の練習などを行えるように工夫した。また、これを活用して大学生がつくった問題などを解くという活動も行った。第三に宿題が早く終わってしまった児童用に漢字検定の過去問や計算問題を準備した。その結果、児童自ら大学生がつくったプリントをもらいに来ることが増え、主体的に学習活動を行うことが多くなった。

児童が求める多様なニーズに応じた学習指導を行うことの難しさや、児童全員の様子を確認するために教室全体を見て行動すること、答えを教えずにヒントを出すことの難しさなどを実感することができた。この学習支援を通して、児童の実態に応じて臨機応変な指導力や児童とのコミュニケーションの仕方などを学ぶことができた。



【児童に支援をおこなっている様子】

**【総括と反省・今後の課題】**

前期は、一方で、答えをみて宿題を行っている児童への声掛けや宿題が早く終わってしまった児童への対応ができなかった。

後期は、前期の反省を踏まえ、宿題の答えを回収して、大学生が積極的に学習支援を行うようにした。また、児童の実態を観察し、集中力を持続させるために机の配置をかえたり、折り紙や計算・漢字問題を準備したりするなどの工夫を行うことができた。積極的に話しかけてくる児童や、そうでない児童とも十分にコミュニケーションをとり、様々な学習支援を実践したことで、「個に応じた適切な支援方法を考え、実践的な指導力をつける。」という目標を達成できたように感じた。

今後の課題として、児童や保護者の方々のニーズを取り入れた学習支援の方法を考えていきたい。

**【地域からの評価】**

寺子屋プロジェクト終了後、学校の協力の下、Google フォーム機能を活用して児童や保護者及び教師の方々へアンケートを行い、以下のような評価を頂いた。

**《保護者様より》**

○お子さんの学習に役立ったと思うか。

- ①とても思う 70.4%
- ②まあまあ思う 29.6%

○放課後学習サポートに来年も参加させたいか。

- ①とても参加させたい 66.7%
- ②できれば参加させたい 29.6%
- ③あまり参加させたくない 3.7%

○来年は大学生にどのような活動をして欲しいか。

- ・学習のほかに一緒に体を動かす機会があったら嬉しい。
- ・もっと難しい勉強を教えてほしい。
- ・今の子どもはゲーム、YouTubeばかりなので、勉強後時間が余ったら、オセロ、将棋、トランプなどを教えて欲しい。

**《教師の方々より》**

- ・学習内容がわからない児童に対して、ていねいに教えてくれていてとてもありがたかった。今後も継続してやってほしい。
- ・子どもたちは意欲をもち参加していました。教えてもらえる、ほめてもらえるということに大きな喜びを感じていました。

このほかにも、自分の子どもは勉強が好きではないようだが、大学生のお姉さんが声掛けしてくれるのでがんばれているみたいとの回答も複数件いただき、嬉しく思います。

※アンケートに御協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

**【年間スケジュール】**

**■前期**

- 4月12日 第1回 ガイダンス
- 4月19日 第2回 講話「函館市の教育の現状」
- 4月26日 第3回 学校視察訪問
- 5月10日 第4回 寺子屋①
- 5月17日 第5回 寺子屋②
- 5月24日 第6回 寺子屋③
- 5月31日 第7回 寺子屋④
- 6月7日 第8回 中間まとめ
- 6月14日 第9回 寺子屋⑤
- 6月21日 第10回 寺子屋⑥
- 6月28日 第11回 寺子屋⑦
- 7月5日 第12回 活動の振り返り
- 7月12日 第13回 中間発表会資料作成①
- 7月19日 第14回 中間発表会資料作成②

**■後期**

- 10月4日 第1回 3年生ゼミ分け等の打合せ
- 10月18日 第2回 ゼミ訪問に向けた個別相談
- 10月25日 第3回 前期振り返り、個人課題再整理
- 11月1日 第4回 寺子屋①
- 11月8日 第5回 寺子屋②
- 11月15日 第6回 寺子屋③
- 11月22日 第7回 後期中間まとめ
- 11月29日 第8回 寺子屋④
- 12月6日 第9回 寺子屋⑤
- ~~12月13日 第10回 寺子屋⑥~~  
(中止:インフルエンザ感染症のため)
- 12月20日 第10回 寺子屋⑥ 後期最終活動
- 1月10日 第11回 発表会資料作成①
- 1月17日 第12回 発表会資料作成②
- 1月24日 第13回 後期まとめ
- 1月31日 第14回 発表会準備
- 2月3日 成果発表会